第二十二講　敬語の種類／（敬語）「本動詞」と「補助動詞」

★敬語の種類＝「　　語」・「　　語」・「　　語」

★「本動詞」と「補助動詞」

本動詞…動詞本来の意味・用法がある動詞。
補助動詞…動詞本来の意味・用法が薄れ、他の語に付いて意味を添える動詞。

（例）「ございます」

おめでとうございます。

お釣りがございます。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★補助動詞の型　※「　　」確認

①「　　」＋Ⅴ

（例）書き**奉る**

※形容詞・形容動詞＋ⅤのⅤは、「あり」の意味の動詞

②「　　」＋「　　」＋Ⅴ

（例）書きて**侍り**

③「　　」＋「　（　）」＋

「　　」の意味の動詞
おはす
おはします
侍り
候ふ

（例）女房に（て）**候ふ**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★それぞれの種類の補助動詞と訳

●

給ふ（　　　） おはす おはします

＝

（訳）「〜　　　」・「　　〜　　　」

●

奉る 申す 聞こゆ 参らす 給ふ（　　　）

＝

（訳）「（お）〜（し）　　　」・「　　〜　　　」

●

侍り 候ふ

＝

（訳）「〜　　　」・「〜　　　」・「〜　　　」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★補助動詞と本動詞の見分け方

補助動詞の型と単語を満たせば、基本「補助動詞」。

（例）

聞き侍り。

木が侍り。

聞き笑ふ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　「恥ぢられたてまつる人」について、空欄ａ・ｂに入る最も適切な語を、後の中からそれぞれ選べ。

「たてまつる」は（　ａ　）といわれるもので、文法的意味は、（　ｂ　）を表す。

ア　動詞　　イ　助動詞　　ウ　補助動詞
エ　尊敬　　オ　丁寧　　カ　謙譲

ａ＝　　ｂ＝

問二　「心地し①はべるに、…」「～いかに見②たてまつり③たまはん」の傍線部の敬語の種類を、次の中からそれぞれ選べ。

ア　尊敬語
イ　謙譲語
ウ　丁寧語

①＝　　②＝　　③＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★「本動詞」

（例）　のたまふ＝おっしゃる　（「言ふ」の尊敬語）

尊敬語	通常語	謙譲語
おっしゃる	言う	申し上げる
お聞きになる	聞く	伺う
ご覧になる	見る	拝見する
いらっしゃる	行く・来る	伺う・参る
召し上がる	食べる・飲む	いただく
なさる	する	いたす

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●「覚えておくべき**尊敬語**」

※**太字**の敬語動詞は**最高敬語**

敬語動詞	訳	通常語
あそばす	なさる	す
います	いらっしゃる	あり・居り 行く・来
いまそがり		
おはす		
おはします		
ます		
まします		
仰す	おっしゃる	言ふ
のたまふ		
のたまはす		
思す	お思いになる	思ふ
思ほす		
思しめす		
大殿ごもる	おやすみになる	寝
聞こす	お聞きになる	聞く
聞こしめす		

敬語動詞	訳	通常語
御覧ず	ご覧になる	見る
給ふ	お与えになる	与ふ
たぶ		
たまはす		
しろしめす	お治めになる	治む
	知っていらっしゃる	知る
召す （※食(を)す）	御覧になる	見る
	※お治めになる	治む
	お呼びになる	呼ぶ
	※召し上がる	食ふ・飲む
	※お召しになる	着る
	お乗りになる	乗る
参る 奉る	お召しになる	着る
	召し上がる	食ふ・飲む
	お乗りになる	乗る

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●「覚えておくべき**謙譲語**」

敬語動詞	訳	通常語
承る	うかがう	聞く
聞こゆ	申し上げる	言ふ
聞こえさす	申し上げる	言ふ
申す	申し上げる	言ふ
奏す	「　・　」に申し上げる	言ふ
啓す	「　・　」に申し上げる	言ふ
奉る	差し上げる	与ふ
参る	差し上げる	与ふ
参らす	差し上げる	与ふ
賜(たまは)る	いただく	受く

敬語動詞	訳	通常語
参る	参上する	行く・来
まうづ	参上する	行く・来
まかる	退出する	行く・来
まかづ	退出する	行く・来
つかまつる	お仕えする	仕ふ
つかうまつる	お仕えする	仕ふ
侍り	お仕えする	仕ふ
候ふ	お仕えする	仕ふ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●「覚えておくべき丁寧語」

敬語動詞	訳	通常語
侍り	あります・おります	あり・居り
候ふ		

問三　「あな苦しと思して、…」の傍線部のよみがなを記せ。

問四　「大殿籠り入りたるに」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　姫君たちが部屋にお入りになったところ
イ　源氏の大殿が部屋にお入りになったところ
ウ　源氏の大殿が琴をお仕舞いになったところ
エ　姫君たちがすっかりお休みになったところ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　「つらしとなおぼしそ」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　あなたを家に帰すことを、意地が悪いと思わないでおくれ
イ　病でつらいから、私に冷たくしないでください
ウ　私のすることを、ひどい仕打ちとお思いにならないでおくれ
エ　病でつらいときに、私に心配をかけないでください
オ　女房達に、ひどい仕打ちをしてやろうなどと思わないでおくれ

問六　「なのたまひそ」を現代語訳せよ。

問七　「奏す」の一般的な特徴を説明した次の文において、空欄［a］と［b］に当てはまる語を、後の中からそれぞれ選べ。なお、解答の順序は問わない。

「奏す」は、［a］や［b］に対して言うときに限って用いられる。

ア　関白　　イ　天皇　　ウ　中宮　　エ　皇后　　オ　皇太子　　カ　上皇

a＝　　　　b＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問八　次のうち、謙譲の意味を持つものを一つ選べ。

ア　空也上人、山の中におはしけるが、…
イ　「あなものさわがしや」とのたまひければ、…
ウ　かきくらし給ひてし後は、…
エ　そこたちを育み聞こえんとて、…
オ　さこそはと思ひやられ侍り。

問九　次の傍線部の敬語の種類を、後の中からそれぞれ選べ。

「心もとながり [a]聞こえさせ給へれど、…」
「いまはと [b]思しなしたる御心…」

ア　尊敬語　　イ　謙譲語　　ウ　丁寧語

a＝　　　　b＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問十　次の傍線部について、敬語の種類によって二つのグループに分けたものとして適切なものを、後の中から一つ選べ。

ただまもり [A]参らせて、…
もの恐ろしくぞ [B]思し召す。
「〜」と [C]申せど、…
「〜」と [D]仰せられて、…
すこし [E]召し、また [F]大殿ごもりぬ。

ア　ABE／CDF　　イ　AD／BCEF　　ウ　AC／BDEF
エ　ACE／BDF　　オ　ABDF／CE

問十一　次の傍線部と敬語の種類が同じものはどれか、適当なものを後の中から選べ。

「わたらせたまへ」と申させたまへば

「〜」と [ア]仰せられて…
おそろしくいとほしく思し召して、 [イ]おはしましけるに、…
この人々をば [ウ]思しゆるすべきなり。
「〜」と [エ]聞こえさせたまひけるを…
「ただこなたにてを [オ]召せ」とて…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問十二　「いかに心もとなくおぼすらむ」の傍線部を文法的に説明するとどうなるか。最も適当なものを次の中から選べ。

ア　「思ふ」の尊敬語「おぼす」の終止形
イ　「思ふ」の尊敬語「おぼす」の連体形
ウ　「思ふ」の謙譲語「おぼす」の終止形
エ　「思ふ」の謙譲語「おぼす」の連体形
オ　「思ふ」の丁寧語「おぼす」の連体形

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第二十二講

① 「とどめ奉り[a]」「思し[b]」は、どの種類の敬語か。最も適当と思われるものを、次の中からそれぞれ選べ。

ア　尊敬語　　イ　謙譲語　　ウ　丁寧語

a＝　　b＝

② 「いますかり」の文法上の説明として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　尊敬の助動詞　　イ　謙譲の助動詞　　ウ　丁寧の助動詞
エ　尊敬の動詞　　オ　謙譲の動詞　　カ　丁寧の動詞

③ 「おろかになおぼしそ」の解釈として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　私をないがしろにしようとお思いですね
イ　私を馬鹿者だとお思いではありませんか
ウ　私のしたことを迷惑だとお思いでしょう
エ　私のことを真剣に愛してください
オ　私を冷淡だとお思いにならないでください

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④　「不覚におほとのごもりぬ。」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　不意にお隠れになった
イ　正体なくお眠りになった
ウ　なかなか寝つけなかった
エ　気づかずにお帰りになった
オ　突然意識をお失いになった

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第二十二講　模範解答

問一　a　ウ　b　カ
問二　①　ウ　②　イ　③　ア
問三　おぼ
問四　エ
問五　ウ
問六　おっしゃるな
問七　a　イ　b　カ（順不同）
問八　エ
問九　a　イ　b　ア
問十　ウ
問十一　エ
問十二　ア

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第二十二講　模範解答・解説

〔解説〕

① a 「用言〔＝とどめ（終止形「とどむ」）〕」＋奉り＝謙譲の補助動詞。よって、正解はイ。

b 「思」の下がサ行なので、終止形は「思す（おぼす）」で尊敬語の本動詞。よって、正解はア。

② 「いますかり」は助動詞ではないので、ア〜ウは削る。敬語で種類は尊敬語。よって、正解はエ。

③ 「な〜そ」は「〜するな（〜してくれるな）」。「おぼし」は、①のb同様に尊敬語「おぼす」＝「お思いになる」。よって、その両方がきちんと解釈できているオが正解。

④ 「おほとのごもる」は「寝（ぬ）」の尊敬語で「おやすみになる」。よって、正解はイ。

〔解答〕

① a イ　b ア　② エ　③ オ　④ イ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。